

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/01/05

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.93	-0.46
JPY/THB	0.2558	-0.0067
USD/JPY	132.63	1.61
EUR/THB	35.99	-0.27
EUR/USD	1.0604	0.0056
USD/CNH	6.900	-0.024
SGD/THB	25.30	-0.26
AUD/THB	23.20	0.07
USD/INR	82.81	-0.08
USD Index	104.25	-0.27

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.945	-0.031
10Y (THB)	2.577	-0.057
5Y (USD)	3.840	-0.054
10Y (USD)	3.683	-0.056

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,859.0	12.9
WTI (Oil)	72.84	-4.09
Copper	8,252.0	-69.5

Stock

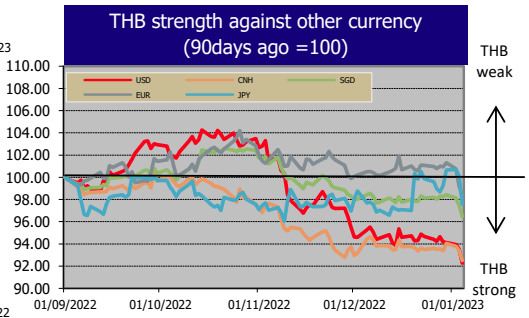
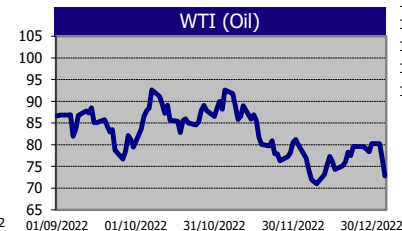
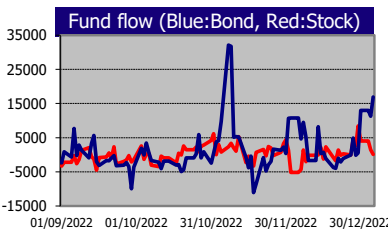
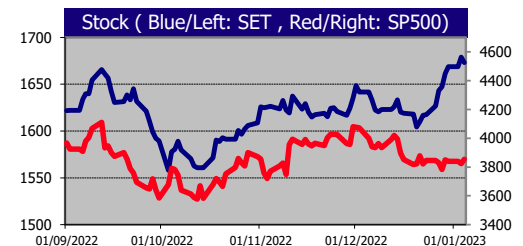
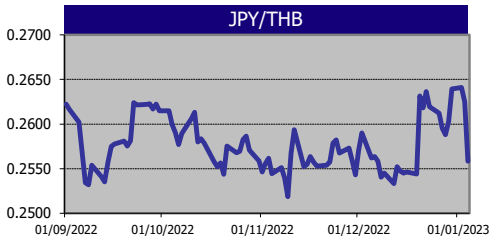
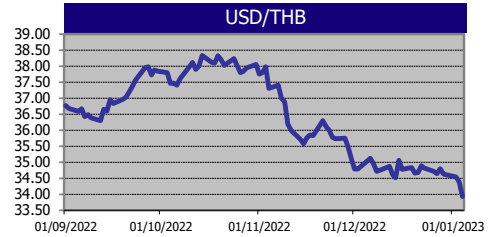
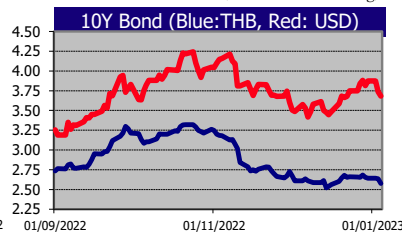
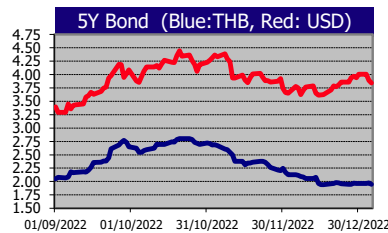
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,673.25	-5.72
NIKKEI (JP)	25,716.86	-377.64
DOW (US)	33,269.77	133.40
S&P500 (US)	3,852.97	28.83
SHCOMP (CN)	3,123.52	7.00
DAX(GER)	14,490.78	309.11

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	121	-1320.6
Bond net flow	16,895	5573.9

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは下落した。34パーツ台半ば付近でスタートしたドルパーツは、米金利の低下や中国の規制緩和を受けた観光業回復期待から堅調に推移。タイ政府当局によれば今四半期で30万人の中国人観光客を見込む、との報道も見られる中、ドルパーツはバンコク時間終盤に34パーツ割れを示現した。その後は34パーツを挟んだ動きが見られたものの、パーツの堅調な地合いは変わらず、海外時間中盤には明確に34パーツを割り込み、そのまま33.93レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上昇した。131円ちょうど付近でスタートしたドル円は序盤、131円台半ばに上昇する場面が見られたものの、同水準では戻り売りに押され直ぐに値を戻し、その後は米金利の低下等を眺めながら下落。バンコク時間終盤には一時130円を割り込む場面を見せた。しかし、海外時間に入り、米国の雇用に係る経済指標が堅調な結果であることが確認されるとドル円は132円台後半まで勢いよく上昇。その後FOMC議事録(12月開催分)が公表されるも、特段のサプライズはなく相場への影響は限定的となり、そのまま132.63レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

本日は、タイ12月CPIの発表が予定されている。市場予想では前年同月比で+5.90%と、前回の+5.55%から物価上昇率は高まることが想定されている。着実な観光客の増加や、タイ国内における賃金の上昇が反映されることが想定されており、予想通りとなれば、タイ中銀のインフレターゲットである1-3%のレンジからさらに遠ざかることとなる。今後のタイの金融政策を占う上でも注目しておきたい。その他タイの指標を見ると、世界経済の減速等を反映する格好で11月輸出額は前年同月比で2カ月連続での落ち込みを見せている。観光業の回復をドライバーに足もとは堅調なパーツであるが、中長期的な動向を伺うためにも、本日のCPIをはじめ経済の動向にも注意を払っておきたい。(末廣)